

勿来高等学校



1 スクール・ミッション

高校の存在意義

校是「知性と自律」のもと、いわき地区のキャリア指導推進校に位置する普通科の高校

期待される社会的役割

キャリア指導や個別支援教育等を通して、社会人に必要な基礎学力や知性と教養を身に付けた、地域で活躍し地域を支える人材を育成する学校

目指すべき学校像

生徒一人一人に寄り添った学習支援や福祉への関心を高める取組に加え、インクルーシブ教育※の先端的な取組を通して、地域社会に貢献できる人づくりを推進する学校

※ インクルーシブ教育（システム）とは、2006年（平成18年）に国連で採択された「障害者の権利に関する条約」において提唱されたものであり、共生社会に向けて一人一人に応じた指導や支援（特別支援教育）を行うことに加え、障がいのある者と障がいのない者が可能な限り共に学ぶ仕組みのこと。

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（勿来高校では、卒業までに次のような生徒を育てます。）

- 1 現代社会を生き抜くための知識・技能・社会性を備えた人
- 2 社会人に必要なコミュニケーションスキルを備えた人
- 3 思いやりの心を持ち、多様性を尊重できる共生社会の担い手

カリキュラム・ポリシー（勿来高校では、次のような教育活動を行います。）

- 1 **学 習** 基礎学力定着のため、ティーム・ティーチングの充実、ICT活用推進を通して、わかりやすい個別最適な学習支援を行います。
- 2 **キャリア支援** インターンシップ・企業見学等の体験学習や各種ガイダンス等を重視し、生徒自らの積極的な参加を促しながら、職業理解や自己理解を深める支援を行います。
- 3 **福祉コース** 福祉コースでの学びを通して、将来の福祉人材の素地を育成します。
- 4 **地域貢献** ボランティア活動・地域貢献イベント・防犯活動等への参加を推奨し、地域社会への貢献活動を通して思いやりの心を育てます。
- 5 **共 生** 併設するいわき支援学校くぼた校と連携し、多様性を理解するための「共生プログラム」をはじめ、学習や諸行事での交流活動を通してインクルーシブな感覚を身に付けさせます。
- 6 **個別支援** 個別支援教育と教育相談体制を充実させ、通級による指導等を通して、生徒に寄り添った支援を行います。

アドミッション・ポリシー（勿来高校では、次のような生徒を求めています。）

- 1 学びの土台となる基本的な生活習慣や社会規範が身についた生徒
- 2 学習や特別活動等に積極的に取り組む意欲のある生徒
- 3 勿来高校の特色をよく理解した生徒